

ひと ひと
女 と 男 がともに認め合い、ともに輝くまち

垂井町第2次男女共同参画プラン

平成 25 年度～34 年度



垂井町

はじめに

垂井町では、平成15年1月に「垂井町男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、学校教育や社会教育の中における教育・啓発活動、仕事と子育ての両立を図るための保育サービスの充実など、さまざまな取り組みを推進してきました。住民の男女共同参画に関する意識や認知度は、この10年間で確実に高くなってきていることは、住民アンケートの結果からもうかがわれます。



一方、性別による固定された役割分担意識や、それらに基づく社会慣行、しきたりなどは根強く、職場、地域社会などにおいて取り組まなければならない課題は多く残されています。

さらに、少子高齢の進展、人口減少社会の到来、経済のグローバル化と厳しい雇用情勢が続く中、新たな課題も生じています。このように社会情勢が変化する中であって、垂井町が男女ともにいきいきと暮らせるまち、活力あるまちとなっていくためには、男女共同参画、特に女性の活躍は不可欠といえます。

このため、「^{ひと}女と^{ひと}男がともに認め合い、ともに輝くまち」を基本理念とする「垂井町第2次男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画社会づくりの一層の推進を図ることとしました。このプランでは、「男女共同参画社会の実現に向けた意識改革」「まちづくり等への女性の参画促進」「ワーク・ライフ・バランスの実現」「女性に対するあらゆる暴力の根絶と生涯にわたる健康づくり」を基本目標に掲げ、88項目にわたる具体的な取り組みを進めることとしています。

今後は、このプランの実現に向け、住民の皆様、事業所、関係団体等が一体となって取り組みを推進していきたいと考えておりますので、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本プラン策定に当たり、ご提言をいただきました垂井町男女共同参画プラン懇話会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました住民の皆様にご心より感謝を申し上げます。

平成 25 年 3 月

垂井町長 中川 満也